



City Cast NEWS

シティキャストニュース

本年もよろしくお願いいたします！！



昨年は、あづま球場で開催されたJリーグ、日米対抗ソフトボール、東都大学野球といった大きな大会や、Jヴィレッジでのイベントなどにおいて、City Castの皆さんにご協力をいただき、ありがとうございました。
今後も、活動の機会をご案内してまいりますので、引き続き、よろしくお願いいたします。



START UP!! ～県内のボランティア団体をご紹介します！～

今回は、福島県点字図書館の高橋さんに、本や雑誌を点字・音声に訳すボランティア活動についてお話をうかがいました！



点訳ボランティア



音訳ボランティア

福島県点字図書館

総務主任／高橋肅子さん

福島県点字図書館は、目の不自由な方に向けて様々な情報を提供する施設です。点字図書や録音図書の製作・貸し出しをするほか、日常生活で役立つ福祉機器の展示会などのイベントも行っています。人は受け取る情報の8割を視覚から得ています。そのため視覚に障がいのある方は、行動だけでなく、情報を得づらさという不自由さも抱えています。県内の視覚障がい者約5千人のうち、施設利用者はその15%。高橋さんは、身近に目の不自由な方がいれば、ぜひこの施設があることを伝えてほしいとお話くださいました。



奥が深い 点訳ボランティア

点訳ボランティアは、本や雑誌などの活字情報を縦3点・横2点の6つの点でできた【点字】に訳すボランティア活動です。まずは2年間、養成講座を受講。点字のあいうえおを覚えることからスタートし、点字のルールを学びます。点字はすべてひらがな表記です。例えば【ほしりのりえ】という名前表記だと、星さんなのか星野さんなのかかわからないですよね？ そのため、苗字と名前の間を1文字空けるのがルール。ほかにも細かいルールがたくさんあります。講座修了後は主に自宅で作業。パソコンの点訳ソフトを使います。



文字を 音訳するとは？

活字情報を声に出して読み、音声に訳すことを【音訳】、そして音訳された本を【録音図書】といいます。音訳は、感情を込めて読む朗読とは違い、記載されている事柄を忠実に伝えることが重要で、読み方に特徴があります。音訳ボランティアの養成講座は1年間。アナウンサーによる発音・アクセント講座や、音訳のルールを学び、修了後は点字図書館のスタジオか自宅で録音作業をします。点字図書も録音図書も、全国に90以上ある点字図書館などで互いに貸し借りをしています。自分が訳したものが日本全国の方の役に立つというのも魅力の1つです。



ボランティアへの 参加方法について



令和4年度福祉機器展

点訳・音訳どちらも、1冊の本を訳すのに3か月、校正・修正を含めると6～8か月。時間も労力もかかりますが、やりがいのある活動です。2月1日から22日までボランティアを募集します。応募の際は、点訳か音訳のどちらかを選び、名前・住所・電話番号を伝えてください。ハガキ・電話・メール・FAXのどれでも受け付けます。

？ 福島県点字図書館へのお問い合わせ 開館時間：9時～17時 休館日：月曜日・祝日・年末年始

Web ➡ <http://park22.wakwak.com/~fukushimatenji/>

住所 ➡ 福島市森合町6番7号

Mail ➡ fukushimatenji@ad.wakwak.com Tel ➡ 024-531-4950

Fax ➡ 024-534-0522